

# 津ライスニュース 平成28年産(普通期栽培)

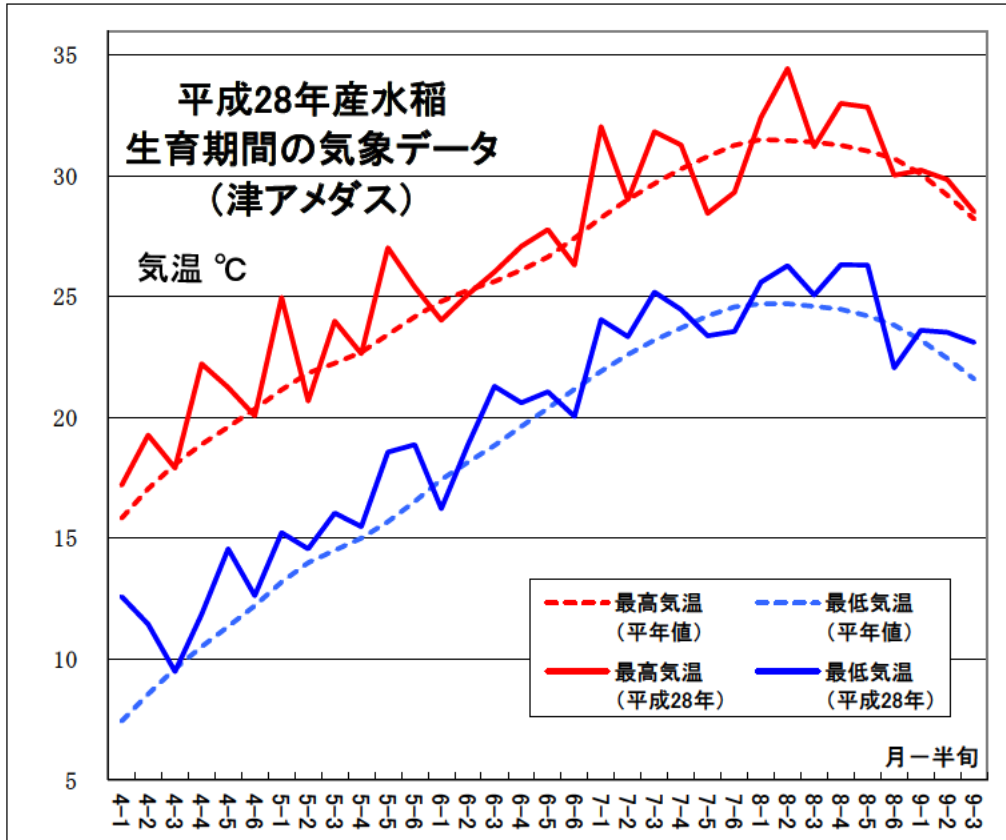
平成28年9月14日

津地域農業改良普及センター 電話:059-223-5103

## 気象経過

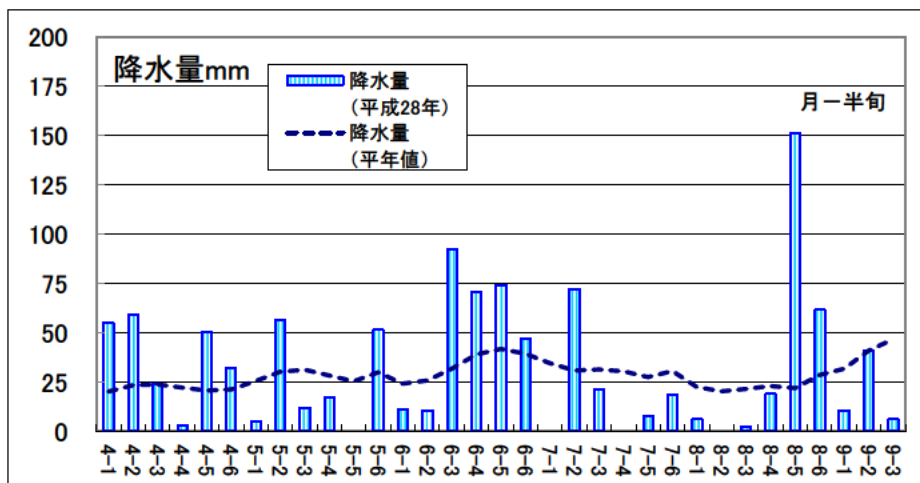
### <気温>

7月下旬から8月上旬にかけて一時的に平年を下回りましたが、4月以降高温傾向で推移しました。9月に入ってから平年並みとなっています。



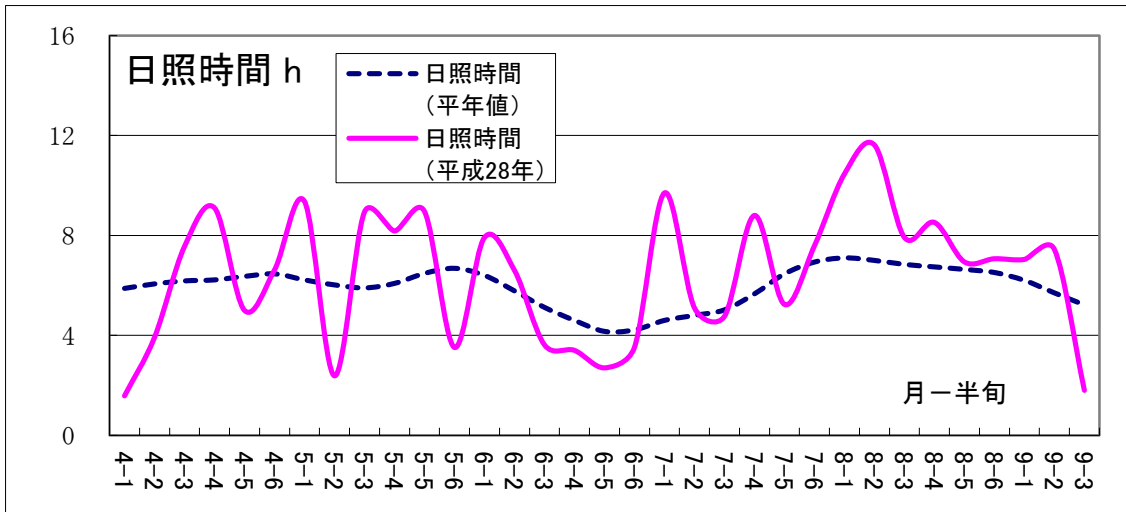
### <降水量>

6月の降水量は平年を上回りましたが、7月から8月中旬にかけては少雨傾向となりました。8月下旬以降は一度に降る量が多い状況です。



### <日照時間>

4月中旬以降、晴れた日が多くなりましたが、6月入ってからは一転して曇天傾向が続きました。7月上旬から8月中旬は晴れた日が多く、その後晴天と曇天を繰り返しています。8月下旬から9月中旬の日照時間は、平年並みとなっています。



### 生育の概況

生育初期に葉いもちの発生が見られましたが、穂いもちの発生は少なくなっています。

高温傾向により、稈長がやや長く、倒伏しているほ場もみられます。

早期栽培では、白未熟粒は少ない傾向にありますが、カメムシによる斑点米被害がみられ、普通期栽培での影響が懸念されます。

### ○生育基準田の生育調査結果

【平成28年9月9日現在】

品種	調査地点	移植日	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数		出穂期
					(本/m <sup>2</sup> )	(本/株)	
コシヒカリ	一志町高野	6月14日	81	19.8	259	16	8月9日

## 今後の管理

- ・早期落水は未熟粒や胴割れ米等が多発し玄米の品質が低下するので注意しましょう。

### <適期収穫>

- ・穂の基部に緑色籾数が3～4粒程度残る頃が収穫適期です。また、コシヒカリでは籾水分が26～28%の頃が収穫適期となります。
- ・早刈りは未熟粒(青米や充実不足)の増加、刈り遅れは茶米や胴割粒の増加となり、いずれも品質が低下します。本年は高温傾向のため、成熟期が早まる傾向にあります。品質向上のために適期収穫を励行しましょう。

### ○水稻生育予測 【平成28年9月12日現在】

品種	移植日	出穂期 (平均との差)	成熟期 (平均との差)
コシヒカリ	5月15日	7月30日 (0.2日早い)	9月1日 (0.9日早い)
	5月30日	8月10日 (0.2日遅い)	9月13日 (0.2日早い)
	6月15日	8月23日 (0.3日遅い)	10月1日 (1.1日遅い)
みえのゆめ	5月15日	8月3日 (1.0日早い)	9月7日 (0.7日早い)
	5月30日	8月20日 (2.2日遅い)	9月25日 (2.0日遅い)
	6月15日	9月19日 (1.7日遅い)	10月23日 (1.7日遅い)

※三重県農業研究所作成の生育予測システムVer.9.2による予測です。

気象庁アメダス津観測地点データ(直近10カ年の平均気温)を使用しています。